

日野町告示第1号

令和2年第1回日野町議会臨時会を次のとおり招集する。

令和2年1月6日

日野町長 塚 田 淳 一

1. 期 日 令和2年1月10日
2. 場 所 日野町議会議場
3. 付議事件 ①建設工事請負変更契約の締結について

○開会日に応招した議員

中山 法 貴	梅 林 敏 彦
山 形 克 彦	金 川 守 仁
松 尾 信 孝	中 原 信 男
安 達 幸 博	佐々木 求
竹 永 明 文	小 谷 博 徳

○応招しなかった議員

な し

第1回 日野町議会臨時会会議録

令和2年1月10日（金曜日）

議事日程

令和2年1月10日 午前10時00分開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名
 - 日程第2 会期の決定
 - 日程第3 諸般の報告
 - 日程第4 議案第1号 建設工事請負変更契約の締結について（町長）
-

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
 - 日程第2 会期の決定
 - 日程第3 諸般の報告
 - 日程第4 議案第1号 建設工事請負変更契約の締結について（町長）
-

出席議員（10名）

1番	中山	法貴	2番	梅林	敏彦
3番	山形	克彦	4番	金川	守仁
5番	松尾	信孝	6番	中原	信男
7番	安達	幸博	8番	佐々木	求
9番	竹永	明文	10番	小谷	博徳

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長	池田俊弘	書記	神崎 猛
		書記	中田 早文

説明のため出席した者の職氏名

町長	埴田 淳一	副町長	音田 守
教育長	生田 進	総務課長	渡部 裕之
住民課長兼会計管理者	矢田貝 慎一	企画政策課長	荒木 憲男
健康福祉課長	伊田 喜浩	産業振興課長	角井 学
建設水道課長	飛田 朋伸	教育課長	砂流 誠吾

○議長（小谷 博徳君） 開会に先立ちまして、年頭のあいさつをさせていただきます。

あけましておめでとうございます、令和になりまして初めて迎える新年の幕開けは雪のない穏やかで暖かな元日の朝でありました。皆様には輝かしい初春をお迎えられましたことと心よりお慶びを申し上げます。本年は地方創生2期目を迎える年であります、今後5年間本町の指針でもある人口減少対策や町の活性化に向けた施策が織り込まれ、町作りの方向性が示されるきらり日野町創生戦略が始動する年でもあります。議会の使命はこれらの町作りに基づいて承認した予算が計画通りに使われているのか、そして町民のために効果的に効率的に運用されているのか調査、点検をすることにあります。そしてもう一点は、議員一人ひとりが機会あるごとに広く町民の皆

様に接して、町民の皆様の声を聞きその声を執行部に提案をする。このことが町民の皆様の付託を受けて代弁者として議員となった義務でもあります。そのためにも高い政策提案能力を持つ議員が求められてきます、新しい令和の年を迎えて議会議員の原点に立ち返り町民本位で町民目線の議員活動、議会活動に取り組む所存でございます。こんねんは庚子、干支の十二支のスタートの年であります。鼠が子供をたくさん産みちよろちよろと活発に動き回るということにかけて、繁栄繁盛活動の年とも言われています。執行部と議会が切磋琢磨しながら共通の目標である、住みやすく安全で安心できる町作りに邁進する所存でありますので、変わらずのご支援ご協力を心からお願いをし令和2年初議会のあいさつといたします。続きまして、埴田町長があいさつをいたします。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） 令和2年第1回日野町議会臨時会の開会に先立ちまして、議長のお許しをいただきましたので新年にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。新年おめでとうでございます。議員、町民の皆様には健やかで輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。旧年中は町政推進に深いご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。今年は2020年東京オリンピック、パラリンピック開催の年であります。スポーツの素晴らしさというものを、そして日本選手団の活躍を町民の皆様と共に応援したいと存じます。さて、高齢化が進む中で人口減少の速度が早くなっております。きりり日野町創生戦略においては、この人口減少をいかに緩やかにしていくかを重要な取り組みとして掲げ。移住定住、子育て教育、産業雇用対策などに取り組んでおりますが人口減少の速度を押し止めるまでには至っておりません。令和2年度からスタートする第2期創生戦略においては第1期の成果と反省を踏まえ、新たに人口減少社会における集落及び生活機能の維持などの視点を加えた施策を進めてまいりたいと存じます。さらに、住民、地域、産業、雇用を支える大きな柱として医療介護環境の維持と機能充実がございます。日野病院や日翔会を中心とする地域包括ケアシステムは今後、益々重要度を増すことは間違いありません。日野病院、日翔会さらには鳥取大学医学部などと連携を深めながら住民の安心を支えて参りたいと存じます。人口が減少していく中でも人と人との繋がりを大切に、生きがいを持って安全で安心して暮らせる町作り、将来を担う子供たちが誇りを持って未来に引き継げる町作りに取り組んで参りますのでご理解とご協力をよろしくお願ひしたいと思ひます。結びに議員の皆様、町民の皆様のご健勝とご多幸を、そしてこの新しい年が素晴らしい年になりますことを心から願ひまして新年のごあいさつといたします。

午前10時00分開会

○議長（小谷 博徳君） 開会いたします。ただいまの出席議員数は、10人であり定足数に達していますので、これより令和2年第1回日野町議会臨時会を開会いたします。直ちに本日の会議を開きます。本日の議事日程は、お手元に配布いたしました日程のとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（小谷 博徳君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。本臨時会の会議録署名議員には、会議録第125条の規定により、8番佐々木求議員、9番竹永明文議員の2名を指名いたします。

日程第2 会期の決定

○議長（小谷 博徳君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日の1日間にいたしたいと思えます。これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小谷 博徳君） 異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は、本日の1日間と決定いたしました。

日程第3 諸般の報告

○議長（小谷 博徳君） 日程第3、諸般の報告を行います。最初に議会関係について報告いたします。

12月17日、総務経済常任委員会を開催いたしました。

12月17日・24日、議会だより123号発行のため議会広報常任委員会を開催しております。

12月23日、西部広域行政管理組合決算審査特別委員会に議長が出席いたしました。

12月25日、西部町村議会議長会連絡会議に議長が出席しております。

1月8日、商工会主催の新春賀詞交歓会に議長他、議員多数出席いたしました。

続いて、一般行政報告を埴田町長が行います。埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） 一般行政報告をいたします。

12月6日から12月8日の3日間、第20回公民館祭りを日野町公民館で開催いたしました。

オープニングでは黒坂小学校1年生2年生の傘踊り、サンカションによるコーラスが披露され期間中体験教室、バザー、グループ展示等が開催されました。テント村も町内外の皆様により多数出

店され6日と7日には昨年に続き境港市、上道公民館、外江公民館の皆さんによる海産物の即売会があり盛り上げていただき昨年を上回る385名の参加がございました。最終日の12月8日には、日野町生涯学習町作り大会を開催しました。開会行事として家庭の日作品について、幼児・小中学生・一般の部の計41人の表彰を行い、引き続き日野町地元改革課に所属する高校生の実践発表。鳥取大学地域医療学講座・黒坂春夏秋冬セミナーの皆さんによる実践発表と、ミニ健康講座を行っていただきました。いずれの実践も人と人の関わりを深めたり地域を元気にしたりするもので、参加者の共感を得るものとなりました。

12月20日、日南町総合文化センターにおいて鳥取県日野郡連携会議が開催され、日野郡三町の町長・副町長と鳥取県知事が意見交換を行いました。これまでに経験したことのない急激な人口減少から生じる地域課題に対応するために地域の担い手の育成確保、住み慣れた地域で暮らし続けるための取り組みの推進などについて話し合い、喫緊の課題として日野郡のふるさと教育の推進。関係人口及び移住定住等の拡充に向けた取り組み。持続可能な地域交通体系の構築、地域社会の基盤である集落の存続と活性化に向けた取り組みについて鳥取県と三町が連携して取り組むべき事項として合意し共同宣言といたしました。

12月21日、日野町文化センターと山村開発センターを会場に日野高校魅力向上推進協議会、日野郡ふるさと教育推進協議会共同シンポジウムが開催され、日野郡内はもとより県内外からおおよそ150名の参加がございました。実践発表では鳥取城北高校、広島県立大崎開成高校、島根県立津和野高校、日野高校並びに日野町地元改革課の高校生がそれぞれの実践を紹介しあいました。様々な地域の高校生の実践がお互いに刺激を与え合い、新たな視点を見出す切っ掛けとなったと存じます。

続いて行われたパネルディスカッションでは専門性が高く内容の濃いディスカッションが繰り広げられました。山村開発センターに会場を移して行われたワークショップでは、高校生と地域の皆様とがグループになり与えられたテーマについて対話を深めました。高校生と直接対話することで地域の皆様には、地域の中で若者をサポートしていこうとする意識を高めていただけたのではないかと感じております。報告は以上でございます。

○議長（小谷 博徳君） 以上で、諸般の報告を終わります。

日程第4 議案第1号 建設工事請負契約の締結について

○議長（小谷 博徳君） 日程第4、議案第1号、建設工事請負契約の締結についてを議題といたします。提出者の説明を求めます。埴田町長。

○町長（埜田 淳一君） ただいま上程いただきました 議案第 1 号 建設工事請負契約の締結について、ご説明いたします。議案書をご覧いただきたいと存じます。

これは令和元年第 6 回議会定例会において議決された、日野町防災基地整備工事に掛かる工事請負契約について契約変更の必要が生じたので、地方自治法第 9 6 条第 1 項第 5 号及び日野町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 2 条の規定により議会の議決を求めるものでございます。詳細につきましては総務課長に説明させますので、ご審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（小谷 博徳君） 渡部総務課長。

○総務課長（渡部 裕之君） 議案第 1 号、建設工事請負変更契約の締結についてご説明をいたします。

議案書の 2 ページ工事変更概要書をご覧いただきたいと思います。これは、先に議決をいただきました日野郡日野町下菅 1 8 8 番地 1 有限会社 原明建設 代表取締役 原明幸路を契約の相手方とする日野町防災基地整備工事にかかる工事請負契約について、1 4 9 万 7 1 0 0 円を増額し変更後の契約金額 5, 4 2 9 万 7, 1 0 0 円とする変更契約を行うものでございます。変更の内容と理由でございます、一点目は離着陸場の路床の不陸整正を行いましたところ既設路床の一部から埋戻しに適さない岩や礫を含む土砂が発生したことから、既設路床土の埋戻しを行わずに埋め戻しに適した搬入土 2 0 0 m³を使用する必要が生じたのでこの経費を計上し変更するものでございます。

2 点目は、離着陸場の雨水を排水するための水路を敷設し既設の水路に接続する計画でありましたけれども既設水路の一部に崩土覆われ視認できなかった不連続の部分が見つかり、この区間の水路延長 1 0 m について敷設の経費を計上し変更するものでございます。

3 点目、防災倉庫及び燃料庫に照明設備等を設けるために、県道の既設電柱から防災基地進入路に沿った電柱と送電線の設置を当初中国電力株式会社に依頼をし実施してもらうことを予定しておりましたが、中国電力が現地調査をいたしましたところ。防災基地付近で利用者は日野町以外にはなく日野町専用となるという理由から中国電力の方ではこれを設置を行わないこととなりました。このため必要期間延長 1 5 0 m に付きまして電柱と送電線を設置し変更するものでございます。説明は以上でございます。

○議長（小谷 博徳君） 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。質疑は全般で行いたいと思います。9 番、竹永明文議員。

○議員（9 番 竹永 明文君） ただいま今回の変更契約の説明を受けましたけど、今回変更契

約で約149万7,100円という変更契約のうち先程の理由の中です、この中電の方でやっていただくつもりだった電柱、送電線が日野町単独なので町が負担しないといけないという理由で約90万今回補正を組みましたけども、これは当然ですねこの理由を見ますとこういうことはありえるので事前にですね、設計段階で中電と協議できるはずなんですけど何故してなくて今回こういう金額を補正で組まれたのかその説明をお願いします。

○議長（小谷 博徳君） 渡部総務課長。

○総務課長（渡部 裕之君） 竹永議員のご質問にお答えいたします。この中電から電気をいただくということにつきまして一般的に敷地内との接続、利用者側の所有する敷地内で接続するというのが一般的なことでございましてそこまでの経費につきましては電力会社側が負担をするというのが一般的なところでございます。ただ例外的な規定といたしまして今回のように通常の送電線から遠隔地にある、或いは他の利用が見込まれず1社、この場合は日野町でございますけども1社しかないという時には受益者側が負担をするということになっているところでございます。これにつきまして、想定できなかったかということでございますけれどもその一般的なところにしか目が向いていなかったということございまして、協議のほうは設計段階ではなされていなかったということでございます。なお、ただいま補正予算に経常というような言い方をされたように感じましたけれども、これにつきましては補正予算につきましては当初の予算の範囲内で執行させていただきたいと思っております、よろしく申し上げます。

○議長（小谷 博徳君） 9番、竹永明文議員。

○議員（9番 竹永 明文君） 今の総務課長の説明はよくわかります、当然今回ここに防災基地を日野町の土地に単独でやるっていうことは当初からわかっていたことであって今までの行政執行に対してもこういうことは事例があります。当然こういうものに関してはですね設計をする前に中電と事前に協議をして設計は組まないと本町の思い過ごしですよ。中電がやってくれるからこれはいいというようなそういう説明はちょっと私は理解できないというふうに思います、例を言っては悪いですけど昨年もですね簡易水道でやはり工事の関係で手続きは行かないということで設計を組んで、手続きがいるということで県の方にまた設計の依頼をするということでまたお金を補正で組んだ経過もあります。やはりこういう事業をする場合は執行部はそういうことをちゃんと踏まえてやっぱり色んな想定をしながら事前に協議するべきだと思いますが、町長それについてはどう思われますか。

○議長（小谷 博徳君） 埴田町長。

○町長（埜田 淳一君） 今議員さんの方から縷縷、過去の例も上げられて色々なお話がありました。私共も得ている知識さらには色々な情報を捕まえて検討そういったことをしているその努力をしていると職員思いますけれども、まだまだ足りない部分があるっていうことも結果的にはあったかなと思います。しっかり精査ししっかり情報を掴んで正確に業務を進めてまいりたいそのように存じます。

○議長（小谷 博徳君） 他にありませんか、

〔質疑なし〕

○議長（小谷 博徳君） 質疑がないようですので、質疑を終わります、これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（小谷 博徳君） 討論がないようですので討論を終わります。

これより、日程第4議案第1号建設建設工事請負変更契約の締結についての採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りをいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（小谷 博徳君） 起立多数よって、議案第1号は、原案のとおり可決されました。

○議長（小谷 博徳君） 以上で、本臨時会に付議された事件は、全て終了いたしました。したがって、会議規則 第7条の規定により閉会いたしたいと思います。これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小谷 博徳君） 異議なしと認めます。これで、令和2年第1回日野町議会臨時会を閉会いたします。御協力ありがとうございました。

午前10時27分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長

署名議員

署名議員